

進路だより

令和6年7月発行
岐阜本巣特別支援学校
進路支援部 第2号

いよいよ夏休みが近づいてきました。今年の夏は猛暑だと聞いていますが、梅雨明け前から気温が上がり、冷房が手放せない毎日です。外気温と室温が大きくなると体調を崩しがちです。気をつけていきましょう。

さて、6月上旬に、高等部の1年生は校内作業実習、2・3年生は現場実習がありました。中学部1年6組は職場見学に行きました。また、7月11日には、事業所を知る会を行いました。今回は、これらについて紹介していきます。

現場実習

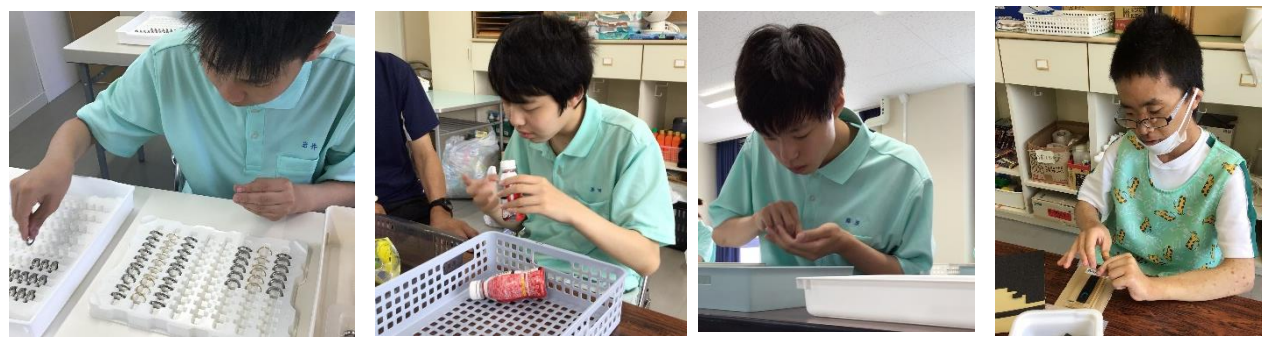
高等部3年生は、6月3日(月)～14日(金)の2週間、2年生は、6月10日(月)～14日(金)の1週間、現場実習に取り組みました。卒業後の進路先を実際に決定していくために、近隣の会社や事業所で、今まで身に付つけてきた働く力を発揮し、頑張ってきました。3年生にとって、次に予定されている10月の実習がいよいよ最後の実習のため、今回の実習をしっかりと振り返り、課題を少しでも改善できるように学校生活に取り組んでいきたいと思っています。



校内作業実習

高等部1年生は、6月10日(月)～14日(金)の1週間、校内作業実習に取り組みました。今回の校内作業実習では、ハンガー組立、水道管バブル、水道管ボルト組立作業、ペットボトル解体の作業を行いました。

日頃の作業学習とは違う雰囲気の中で表情が引き締まり、挨拶、返事、報告を意識しながら黙々と目標に向かって作業に取り組む姿が見られました。今回の実習を通して、一人ひとりが「自分自身ができることや今後の課題」に気付いた1週間になったと思います。学んだことを、今後の学校生活や進路学習に生かして欲しいです。



職場見学

中学部1年6組では、坂口捺染へ職場見学に行きました。「どのように製品のTシャツを作っているのか?」、「コンピューターを使って機械がどのように製品を作っているのか?」、「働いている人はどのような気持ちで働いているのか?」など、様々な質問を考え見学に行きました。

どの作業場でも社員さんが笑顔で挨拶をしてくださり、様々なものを見たり、触ったり見学することができました。製品の製造過程だけでなく、そこで働く人たちの様子や働く喜びなど、学ぶことができ有意義な職場見学となりました。



事業所を知る会

保護者の皆様に障害福祉サービスを知っていただく機会として行われていた「事業所を知る会」が今年度は、5年ぶりに開催されました。

今年度は、およそ50の事業所に参加していただきました。生徒たちは1事業所につき10分程度で話しを聞き、自分の進路先に繋がるように一生懸命メモをとる姿が見られました。

久しぶりの開催となりましたが、保護者の皆様や生徒がどのような福祉サービスや事業所があるのか知っていただける良い会となりました。来年度も引き続き開催していく予定ですので、今年度参加できなかった保護者の皆様もぜひ参加していただきたいです。

7月8日(月)、CBCテレビのチャント「マジ学校に行きます」という番組で、高等部3年生の総合文化祭で披露するダンスと、高等部作業班の取材を受けました。お笑い芸人のマジカルラブリーさんのお二人に各班の作業製品を見ていただいたり、作業の様子や、質問等を受けました。いつもと違う雰囲気には生徒たちは少し緊張している様子が見られましたが、一生懸命作業をしている姿を見てもらえる良い機会となりました。

7月29日(月)CBCテレビで17時~18時で放送される予定ですので、高等部の生徒の頑張っている様子をぜひ見てください!

